

最新産業情報

最新CADソフト

高性能・低価格で提供

大洋システムテクノロジ

大洋システムテクノロジは、低価格で高機能な汎用2D/3D CADソリューションの新バージョン「GstarCAD2010」を発売した。

「GstarCAD」は、米国の非営利団体であるITC（インテリCAD・テクノロジ・コンソーシアム）の技術をベースに、中国の蘇州浩辰軟件股份有限公司（Gstarsoft）が開発した設計プラットフォームで、同社が代理店として販売している。製品は「AutoCADと互換性が高く、低価格なコストパフォーマンスが良いCAD」としている。

新バージョンは、AutoCADとの互換性や作図機能を強化し、処理速度も旧バージョンの約1.5倍を実現、併せてウィンドウズ7にも対応した。

特に、AutoCADのAPIの中でも「ARX」との互換性を強化し、第三者が開発したアプリケーションをシームレスに取り込める。さらに、マルチテキストエディタの採用、モデル空間での寸法の自動調整などの機能を強化したほか、新機能として「AutoXLSTable」を採用し、Excel

1テーブルのデータが、図面オブジェクトの変更に応じて自動更新される。価格は、3Dモデリング機能を搭載した上位版が9万8千円、バージョンアップ版が8万円となっている。

価格が、3Dモデリング機能を搭載した上位版が9万8千円、バージョンアップ版が8万円となっている。